

イベントに参加し自衛官を志願



井上君（左）と中楯君



試着

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、3月5日（木）、入隊予定者（2名）のエアパーク見学（空自浜松基地）を支援した。

2人は、これまで富士総合火力演習、レンジャー体験、生活体験などのイベントに参加している。航空自衛隊に入隊予定の井上君は「沢山のイベントに参加し、自衛官の話を聞き、自分も自衛官になりたいと思いました」と話す。陸上自衛隊に入隊予定の中楯くんは「富士総合火力演習を見て、カッコいい自衛官になりたいと思いました。今日のエアパーク見学も凄く楽しかったです」と志願の動機などを語った。

厚木募集案内所は、「今後も、沢山のイベントで自衛隊をPRし、二人のような志願者が増えるよう努力していく」としている。

入隊入校予定者を祝福 「入隊入校予定者激励会」を支援



挨拶をする募集相談員



歓談する相談員会長と予定者

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎一陸尉）は、3月7日（土）、横浜中央募集相談員会主催の「平成26年度横浜中央入隊入校予定者激励会」を支援した。

同会では、相談員から、「これから大変なこともあるかもしれませんが、自分のため、日本のために頑張っていたください」という饒の言葉のあと、入隊入校予定者一人一人が抱負を語った。

ユーモア溢れるスピーチをする者もいれば、緊張してうまく話せない者もあったが、皆、新たな出発に真剣に立ち向かおうとする気持ちがそこから感じられた。

横浜中央募集案内所は、「平成27年度も、多くの若者たちをこの場に迎えられるよう募集相談員会及び父兄会と連携し、目標に向かって邁進していく」としている。



平成26年度自衛官等入隊入校予定者